



2025 年 3 月 3 日

各 位

会 社 名 日本紙パルプ商事株式会社
代表者名 代表取締役社長 社長執行役員
渡 辺 昭 彦
(コード番号8032 東証プライム)
問合せ先 執行役員 管理本部 本部長
藤 井 賢一郎
TEL : 03-3534-8522

本社移転に関するお知らせ

当社は、本社移転のため、本日、東京建物株式会社と定期建物賃貸借契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 移転先

「ビル名：TOFROM YAESU TOWER」(トフロム ヤエス タワー) 23 階、24 階および 25 階の一部
(所在地) 東京都中央区八重洲一丁目 300 番、205 番 6、205 番 7 の一部 (地番)

※ 東京駅前八重洲一丁目東 B 地区市街地再開発組合が開発中の物件となります。

<新本社外観イメージ>



<新本社 マップ>



2. 移転時期

2026 年度下期中 (予定)

3. 移転理由

当社は、現在本社が入居する東京都中央区勝どきにあるフォアフロントタワーなど保有不動産の一部を 2022 年 6 月に売却後、賃借による使用を継続し、今後の本社のあり方について様々な検討を進めて参りました。

その結果、東京駅に直結する好立地にあり、最先端の環境性能を備えウェルビーイングを強く意識しワーク&ライフを充実させる施設が揃う複合ビル「TOFROM YAESU TOWER」を、移転先として決定いたしました。

当社は、「OVOL 長期ビジョン 2030」を掲げ、その実現に向け、2024 年 4 月から「OVOL 中期経営計画 2026」をスタートしております。今回の本社移転は、長期ビジョン実現に向けた成長投資および人的資本投資の一環、かつ、中期経営計画 2026 における以下 3 つの基本方針に基づく様々な仕組みづくり・仕掛けづくりのひとつとして位置付け、一層の企業価値向上に繋げて参ります。

<OVOL 中期経営計画 2026 3 つの基本方針>

- ・グループ内外のコミュニケーションを拡充し、機能やサービスなどの提供価値を圧倒的に高める
- ・人材力を引き上げるとともにワークエンゲージメントを飛躍的に高める
- ・M&A を駆使して既存領域および新規領域での事業を躍進的に拡大する

なお、本社移転の計画にあたっては、従業員によるプロジェクトメンバーにて議論を重ね、新本社では「人・情報・価値観を交流・交差させたい」、「自ら働き方・働く場所を選択し、自律的に働きたい」といった想いから、オフィスとしてのありたい姿として、以下の通りグランドコンセプトを策定いたしました。

4. グランドコンセプト

Beyond Boundary !

-Crossover & Choice-

Beyond Boundary は「枠組みや境界を超える」という意味です。

新本社においては、部門を超えたコミュニケーションを拡充すること、そして役職員一人一人が業務内容に合わせ、働き方・働く場所を自律的に選択することによって、個人の視点では「仕事の枠組みを超える」「部署・世代を超える」、組織の視点では「業界を超える」きっかけが生まれる場所になりたいという役職員の想いが込められています。

5. その他

本社移転先には、当社グループ会社である、JP ロジネット(株)、JP トランスポートサービス(株)、OVOL ICT ソリューションズ(株)、JP ホームサプライ(株)、(株)くらしネット JP の各本社、およびコアレックス(株)、コアレックス信栄(株)、コアレックス三栄(株)、コアレックス道栄(株)の各東京営業所も合わせて移転する予定です。

以上